

令和4年度 FD 実施計画書・報告書

令和5年4月現在

I 学部学科・研究科名

流通科学研究科

II-1 実施計画①【概要】

II-2 実施報告①【概要】（年度末記入）

取組N°	A FD センター重点項目	FD2021 取組項目	A FD センター重点項目 達成内容
1	DP 達成度評価の現状と課題抽出・計画策定 ・ DP ルーブリックの策定 ・ DP ルーブリックに関するアセスメントプランの検討	I-1-(1)	・ 流通科学研究科アセスメントポリシーの承認を受け（10月研究科委員会）、アセスメント指標を組み込んだ DP ルーブリックを作成した。
2	授業ルーブリック・課題ルーブリックの推進 ・ 各学科におけるルーブリック導入率（授業ルーブリック・課題ルーブリック）の向上 ・ ルーブリック共通フォーマットを授業担当者へ周知	I-2-(1)	・ 授業ルーブリックの導入率は18%、または課題ルーブリックの導入率は10.0%だった（KPI40%）
3	Society 5.0 の到来に備えた DP/CP の見直し ・ 数理・データサイエンス・AI に関連する科目等のカリキュラム化	I-1-(4)	・ 新科目として「デジタル・マーケティング特論」を導入したが、担当者不在のため開講できなかった。令和5年度は開講予定である。
4	「成績評価ガイドライン(仮)」のポリシー策定 ・ 「成績評価ガイドライン」に基づく各学科・研究科の実施要領の策定	I-2-(2)	・ 流通科学研究科の実施要領を策定した（4月FD研修会）。
5	各学科・研究科内 FD 研修会と情報共有の場の推進	I-2-(3)	・ 研修と情報共有のために大学院 FD 研修会を4回実施した。

Ⅲ-1 実施計画②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】

Ⅲ-2 実施報告②【詳細(実施事項・内容、実施組織、評価項目等)】 (年度末記入)

取組 No.	予定時期	内容	実施日	達成内容(未達の場合は理由を記載)
1 4 5	4 月	3 ポリシーの確認 成績評価ガイドライン(案)の検討	4/7	以下について提示・検討を行った。 A) 教育目標と 3 ポリシー B) 科目ナンバリング案とカリキュラムマップ C) 成績評価ガイドライン D) FD 実施計画書 E) 事業計画と予算 F) 求める教員像及び教員組織編制 ⇒A・Cを実施、Bについては、6 月予定を前倒し実施
3	6 月	Society 5.0 の到来に備えた DP/CP の見直し 数理・データサイエンス・AI 関連科目のカリキュラム検討 科目ナンバリングとカリキュラムマップの確認(課題・改善)	4/7	情報部門での検討を見ながら検討を行う予定であったが、具体的な進捗はなし。
1	10 月	DP ルーブリックの検討と確定 DP 関連のアセスメントポリシーとアセスメントプランの検討	10/27	以下について提示・検討を行った。 G) DP ルーブリック(案) H) アセスメントポリシー(案) アセスメントプランは 11 月に検討 I) 修士論文審査基準・審査ルーブリック(案)
2 5	11 月	シラバス作成についての研修 授業ルーブリックと課題ルーブリックの作成	12/1	学部・大学院合同 FD 研修会(メール会議)にてシラバス作成についての依頼を行った。 また、授業ルーブリックと課題ルーブリックに対する意見交換の場を設けた。
1 2 3 4 5	2 月	2022 年度 FD の総括	2/18	・ DP ルーブリック、修士論文審査ルーブリック、修士論文のスケジュールについて意見交換を行った。